



表紙：深海底鉱物資源探査専用船第2白嶺丸から望む太平洋（静岡沖）
（提供：JOGMEC）

化学と工業 1

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.63-1 January 2010

C O N T E N T S



高尾山から望む初冬の富士
（提供：友井正男）



海底掘削装置（上）とマンガン団塊
（提供：JOGMEC）

- 001 **巻頭言** 澱粉化学と研究開発
林原 健
- 005 **論説** 科学技術の振興とその基盤となる文化
阿部博之
- 007 **OVERVIEW** 日本の産業活動に貢献できるか
広大な海に眠る資源

012 **特集**

低炭素社会は未来を変えられるか

化石を源としたエネルギー・資源ではなく、再生可能なエネルギー・資源を活用する低炭素社会を実現して、環境負荷の少ない社会へ変換することが望まれている。また、この流れが各国の経済政策などの中心にもなりつつある。化学技術、材料技術の面から低炭素社会の姿を考察したい。

- 1 バイオマス：資源と環境から見た現状と将来展望
奥 彬
- 2 セルロース系バイオエタノール生産に向けた現状と将来展望
鮫島正浩
- 3 太陽電池の高効率化の現状と将来展望
山口真史
- 4 集光型太陽熱利用技術によるサンベルト開発
——低炭素社会に向けて果たす役割
玉浦 裕
- 5 水素エネルギー導入の意義と将来展望
——脱炭素・温暖化防止に本当に寄与できる水素社会を目指して
岡崎 健
- 6 低炭素技術とLCA
匂坂正幸

- 030 **私の自慢** 研究へのこだわりと挑戦、そして私を支えてくれた人々、それが私の自慢です。
増田秀樹

- 051 **Opening Article** Starch chemistry and research & development
Ken HAYASHIBARA

- 052 **Commentary** Promotion of science & technology with culture as its foundation
Hiroyuki ABÉ

033	化学会発 事業仕分けで記者会見とパネル討論を実施 太田暉人 産業界は日本化学会に何を求めているのか?—春季年会 ATP への期待を通して— 上嶋康秀 寄贈本から:立体化学の古典, ファント・ホフ『空間における原子の配置』(ドイツ語版) 化学遺産委員会 IChO 速報3:化学オリンピックの情報誌 Catalyzer 森 敦紀 西日本大会 第1回男女共同参画シンポジウム報告 男女共同参画推進委員会
041	企業だより 一瞬も一生も美しく—お客さまの期待を超える価値開発を目指して— 株式会社 資生堂
043	ATP トピックス 炭素をきちんと使う—化学プロセス開発を考える— 永原 肇
045	支部だより 「見える形」の研究資産 東海支部 春季年会@近畿大学をよろしく! 近畿支部 夢化学 21 in Kagawa 中国四国支部
048	部会だより 部会設立 35 周年記念国際会議開催 コロイドおよび界面化学部会
049	CCI サロン ケミストの趣味
061	会員から
050	編集後記
<hr/>	
054	会告 (次号予告)
055	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム
<hr/>	
105	掲示板
106	求人・求職
108	執筆の手引き
109	日本化学会編集の刊行物
次頁	広告索引・広告資料請求用紙(ご活用下さい)

平成 21 年度化工誌編集委員会

委員長:西郷和彦 理事:錦谷禎範

委員:高谷光/西村淳/忍久保洋/獨古薫/松井淳/松見紀佳/務台俊樹/山本伸子/山崎友紀

幹事委員:中村聡/藤岡洋/佐々木万治/岡村寿/大越慎一/宮崎あかね

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン (株)マツダオフィス

